

(4)の三居沢水力発電所へ導水するため  
の堰で、最大取水量は5.57m<sup>3</sup>/sとなっ  
ています。四谷堰から北堰の間は、絶  
好のカヌーポイントの一つとなってい  
ます。

## 6 北堰



このまへ

伊達政宗公は川村孫兵衛重吉に命じて、  
庶民の生活・防火・農業に用いられた四  
つ谷用水を作りしました。四つ谷堰は広瀬  
川から四つ谷用水へ取水するための堰で  
なっています。現在は、仙塩工業用水の取水口と  
なっています。

## 5 四つ谷堰



このまへ

慶長8年(1603年)仙台城が築かれた頃、  
伊達政宗公の家臣・幸八兵衛長秀が又  
珠普薩像を安置して開山されました。  
卯年生まれの人を守り本尊として信仰  
を集めています。

## 4 文珠堂(もんじゅどう)



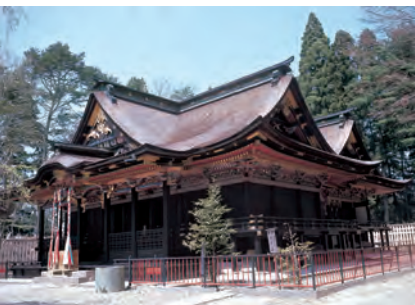
このまへ

賢淵には、淵のまきである大ゴモと、ある男  
どもの水縁場として知られ、終戦直後まで子  
代の伝説が伝えられています。また、藩制時  
世に伝える記念碑が、賢淵北側の国道48号  
沿いの民家敷地内に設置されています。

## 3 賢淵(かしこぶち)



このまへ



たにおり

## 1 大崎八幡宮

大崎八幡宮は仙台藩六十二万石の総鎮守として  
伊達家の威風と運宮当時の絢爛たる息吹を今に  
伝え、社殿は安土桃山時代の我が国唯一の遺構  
として国宝建造物に指定されています。正月の  
松飾りやしめ縄などを焼く「どんと祭」は、毎  
年数十万人の参拝客、見物客で賑わいます。

## 2 鶏橋・鶏沢

鶏のレリーフが取り付けられている鶏橋  
の下には、滝のような鶏沢が流れていま  
す。八幡神社に奉納された鶏の絵馬から、  
鶏が抜け出し、洪水を知らせようとした  
という伝説があり、沢と橋に鶏の名前を  
つけられたとされています。

▼広瀬川ホームページ携帯版



## 6 広瀬川へ行こう

POCKET GUIDE  
大崎八幡宮～陸前落合コース



写真は四つ谷堰下流のカヌーポイントから。

■仙台市建設局百年の杜推進部  
河川課 広瀬川創生室  
仙台市青葉区国分町3丁目7番1号  
TEL 022-214-8327 FAX 022-268-4312  
E-mail contact@hirosegawa-net.com

<http://www.hirosegawa-net.com/>